

「みずかがみ」良食味技術実証ほを設置しました

5月22日に甲賀市信楽町神山のほ場(10a)において、「みずかがみ」の食味向上を重点においた技術を実証するための良食味技術実証ほの田植えを実施しました。

「みずかがみ」は、食味が良く消費者の評価が高いことから甲賀地域においても作付けを推進しており、本年度は310haが作付される予定です。

当課は、毎年「みずかがみ」のより一層の食味向上をねらいとした技術実証ほを設置し指導者や生産者の技術向上を進めています。今年度は、特に良食味に有効である「遅植え」と「生育に沿ったきめ細やかな水管理技術」を実証する予定で、このたび信楽町神山において実証ほの田植えが無事終了しました。

近年は、気象変動が大きく、きめ細やかな栽培管理が難しくなりがちですが、食味向上に向けて担当農家や農業経営課、農業技術振興センターと連携を密にして実証ほの運営管理を行っていきます。



自動直進田植機による田植風景



天候にも恵まれた田植作業